

ブレイクアウトで勝てない本当の理由： 『資金曲線の設計』という答え

エントリータイミングよりも重要な、生き残るための数学的アプローチ

WORK

LOSSES

VOLATILITY

CAPITAL DEPLETION

EMOTIONAL TRADING

OVERLEVERAGING

LACK OF PLAN

FAILURE

BROKEN

TIMELINES

CAPITAL DEPLETION

GROWTH

CONSISTENCY

GROWTH

PROGRESSIVE

TIMELINE

WEALTH ACCUMULATION

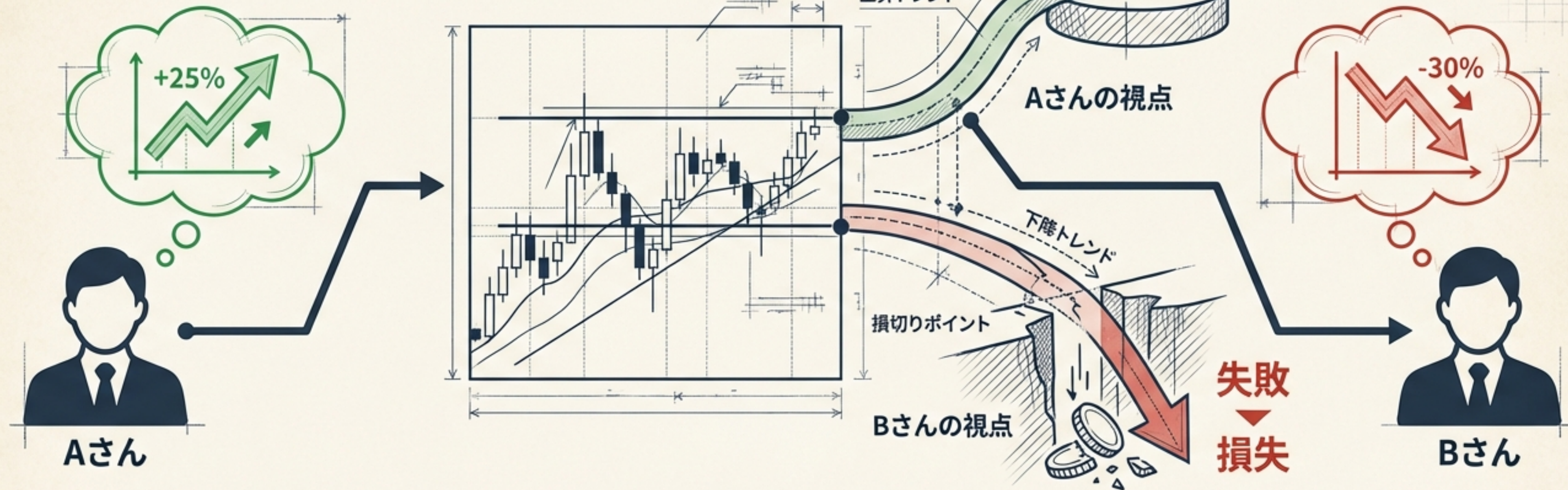
COMPOUNDING EFFECT

RISK MANAGEMENT

DISCIPLINED EXECUTION

SUCCESS

同じチャート、同じ手法。 なぜ結果が真逆になるのか？



ブレイクアウト手法はシンプルです。
「水平線を抜けたらエントリー」
「損切り幅を設定する」。



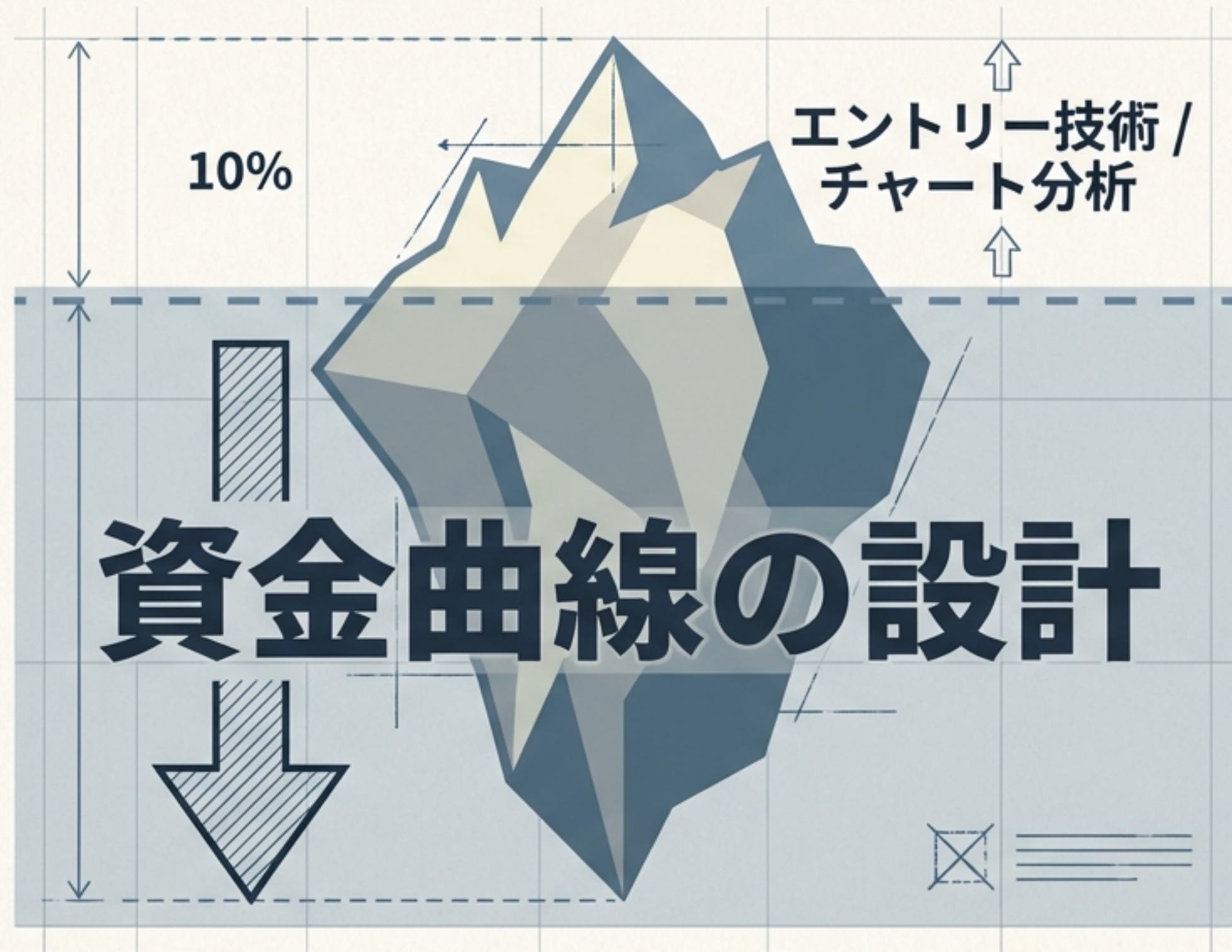
しかし、不思議なことに
同じポイントでエントリーし、
同じ損切り幅を設定していても、
結果は二つに分かれます。



その差は
エントリー技術
ではありません。

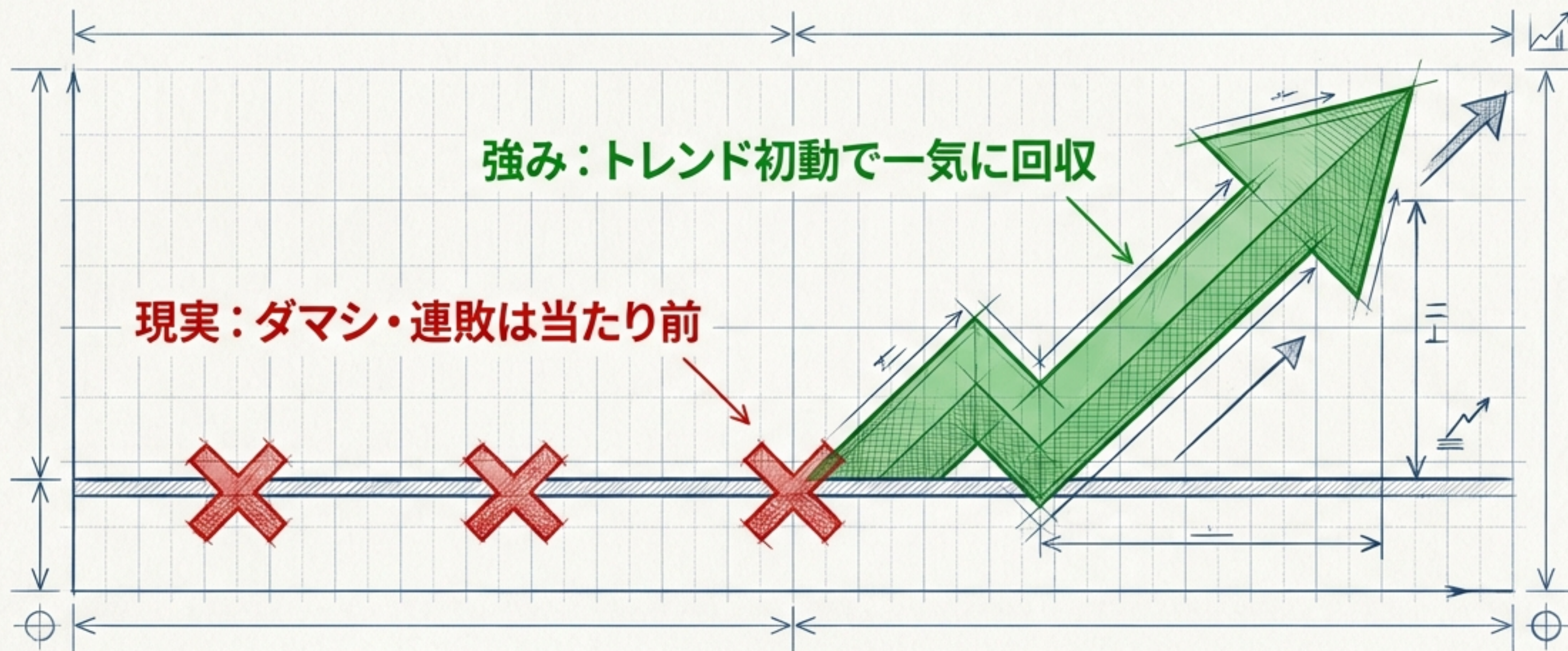


勝敗を分けるのは「資金曲線の設計」



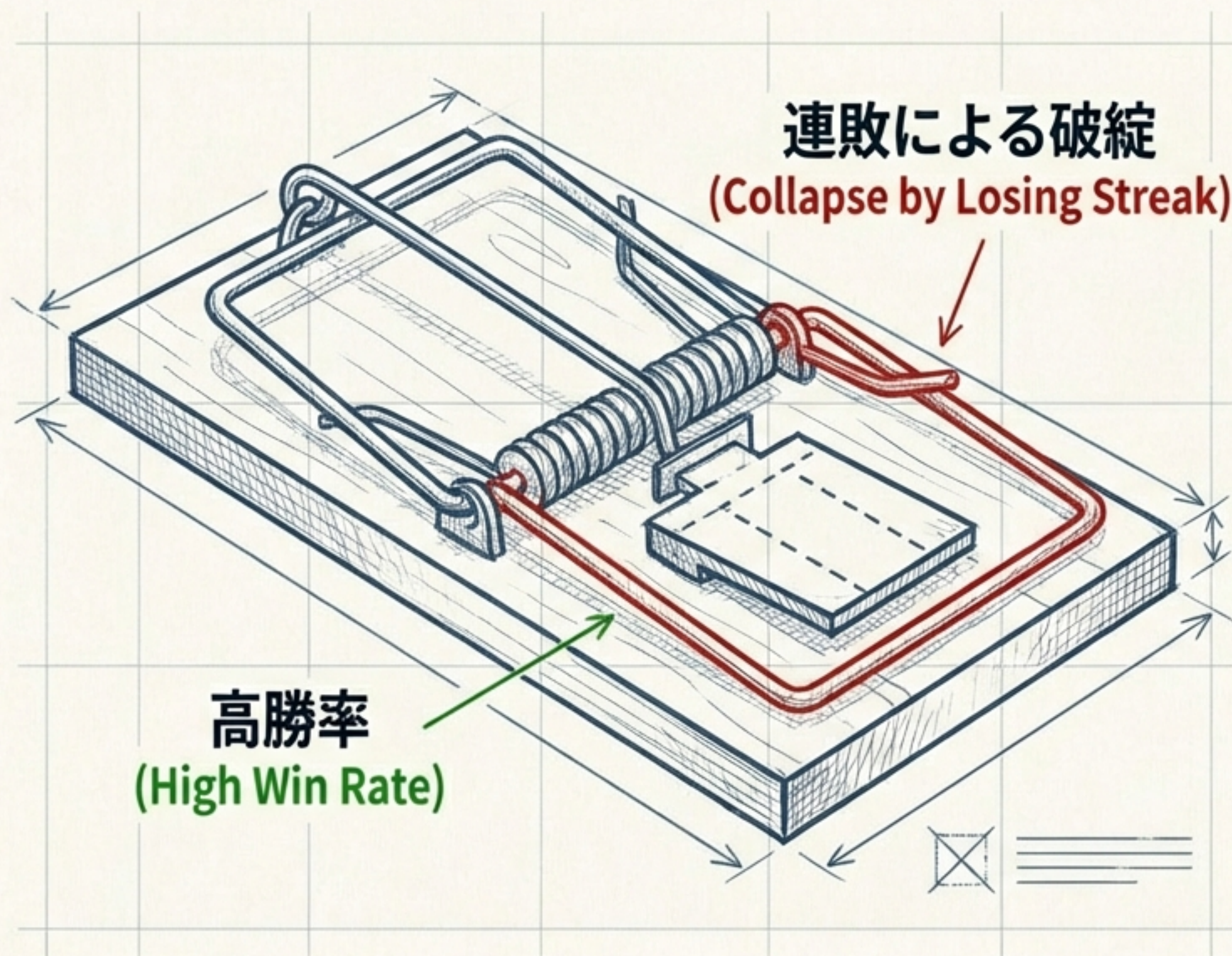
多くのトレーダーは「どこで入るか」に悩みます。しかし、生き残るトレーダーが本当に設計しているのは「資金曲線」です。これができているかどうか、ブレイクアウト戦略のすべてを決定づけます。

そもそも、ブレイクアウトは「低勝率・高期待値」の戦略



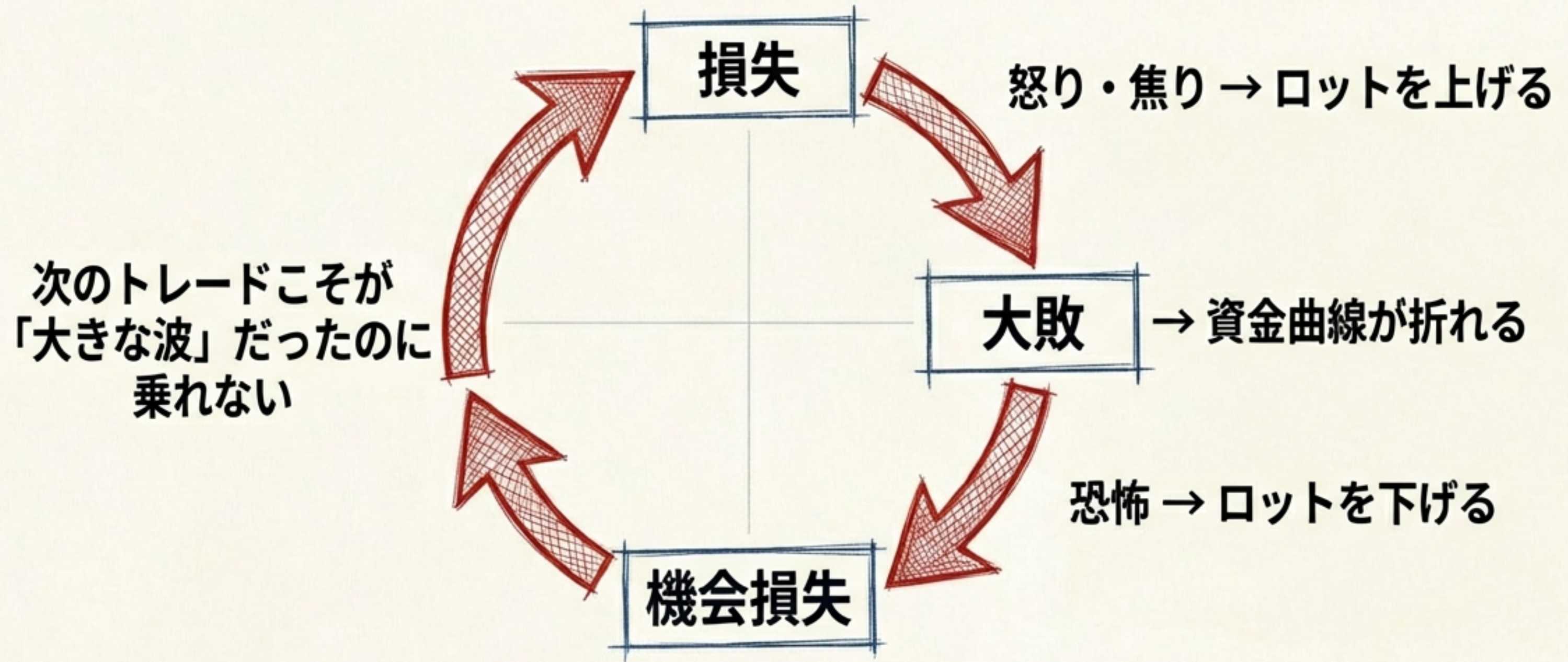
負ける回数は多いが、一度の波で一気に回収するのがこの戦略の本質です。

初心者が陥る「勝率の罠」



- FXを始めたばかりの頃は「勝率70%!」「9割勝てる!」という言葉に惹かれがちです。
- しかし、ブレイクアウトで高勝率を求めると破綻します。
3連敗、4連敗は当たり前だからです。
- 重要な真実：大事なのは「勝率」ではなく「期待値」です。
連敗を許容できないと、大きな波は掴めません。

なぜ資金は尽きるのか？感情による自滅サイクル



「手法が悪いのではない。損失設計がないだけなんだ。」

解決策：定率投資法 (Fixed Fractional) の導入

資金を守るための唯一のルール、それは「資金の一定パーセントでリスクを固定する」ことです。

$$[\text{現在の資金}] \times [\text{リスク\%}(\text{1\%})] = [1\text{回の許容損失額}]$$

例：

$$100\text{万円} \times 1\% = 1\text{万円}$$

定率投資法の定義：ロット数（枚数）を固定するのではなく、1回のトレードで失う金額を固定します。

なぜ定率投資法なのか？「安全運転」のロジック



ブレイクアウトには連敗がつきものです。
しかし、リスクを1%に設定していれば：

- 3連敗しても、資金の減少はわずか**約3%**（微減）。
- これは「**致命傷**」にはなりません。

生存戦略：「大きな波」が来るその時まで、市場から退場せずに
生き残っていることが絶対条件です。

シミュレーション：勝率40%でも利益が出る理由

資金10万円 / リスク1% (1,000円) / リスクリワード 1:2

Trade 1: 負け

-1,000円 ↓

Trade 2: 負け

-1,000円 ↓

Trade 3: 負け

-1,000円 ↓

→ 3連敗でも -3,000円

Trade 4: 勝ち

+2,000円 ↑

Trade 5: 勝ち

+2,000円 ↑

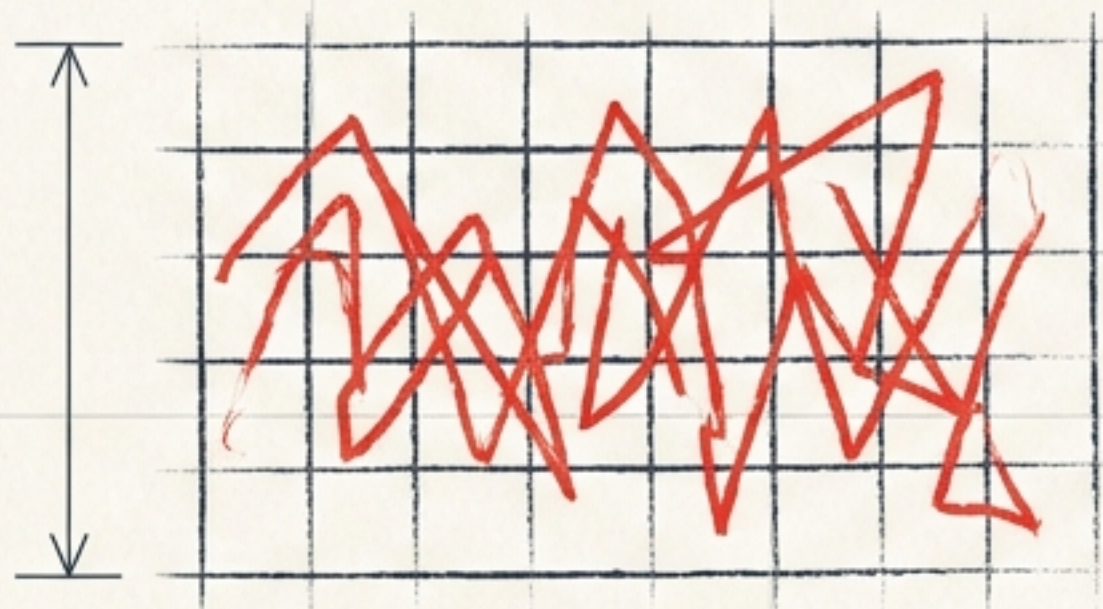
→ 2勝で +4,000円

トータル結果： +1,000円 のプラス

連敗中にロットを変えていたら、このプラスは消えています。「常に同じリスク」だからこそ、確率が収束します。

勝率よりも重要な「リスクの一貫性」

Gambling



ロットが毎回違う
(Random Lots)

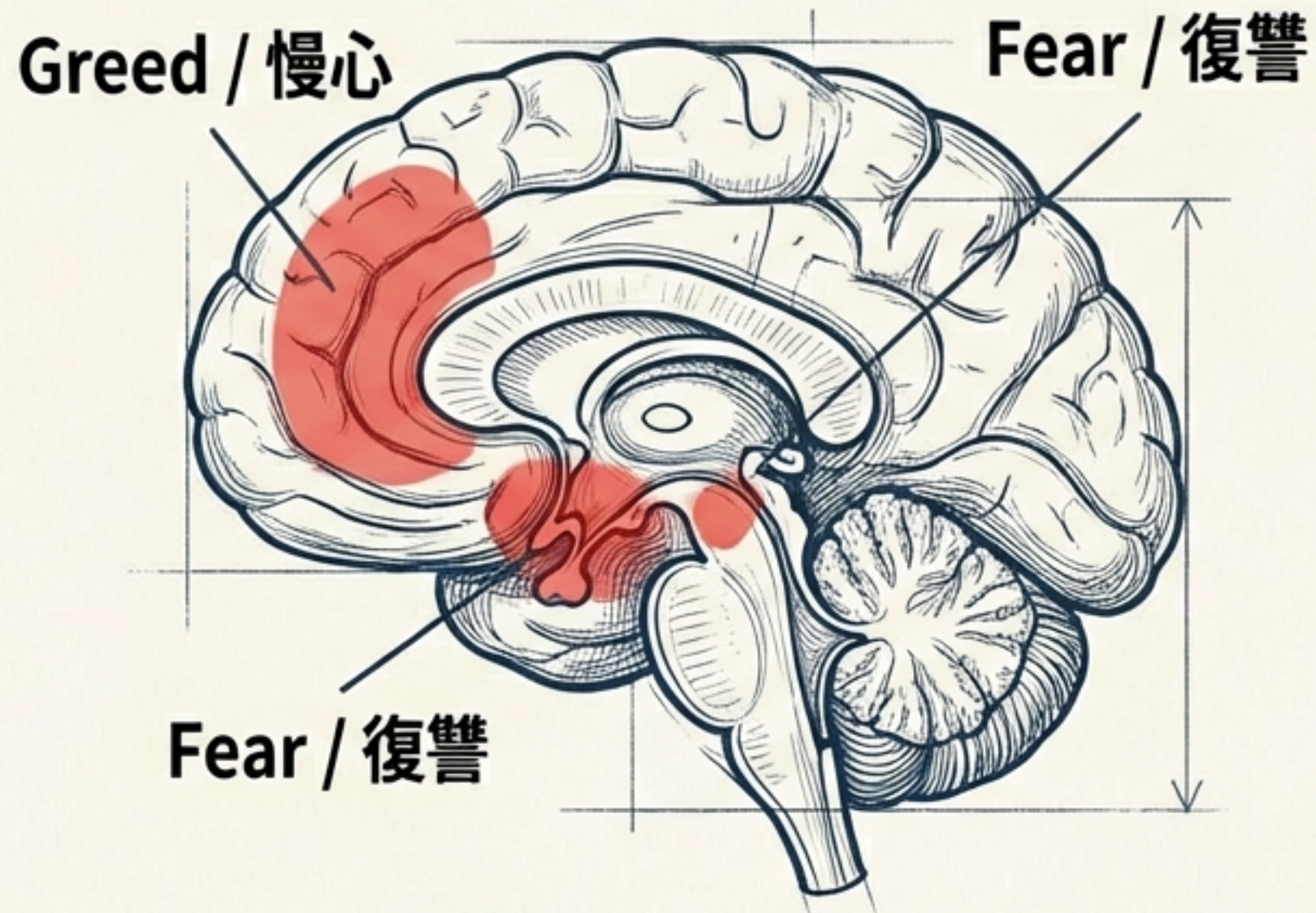
Statistics



リスクが常に一定
(Fixed Risk)

- 多くのトレーダーは勝率を気にしますが、本当に重要なのは「リスクが一定であること」です。
- ロット（リスク額）がその都度変わると、戦略の統計データが壊れてしまいます。
- 例え話：それは「毎試合ルールが変わるスポーツ」をしているようなもの。それでは実力も運も測れません。

なぜ「手動」ではうまくいかないのか？

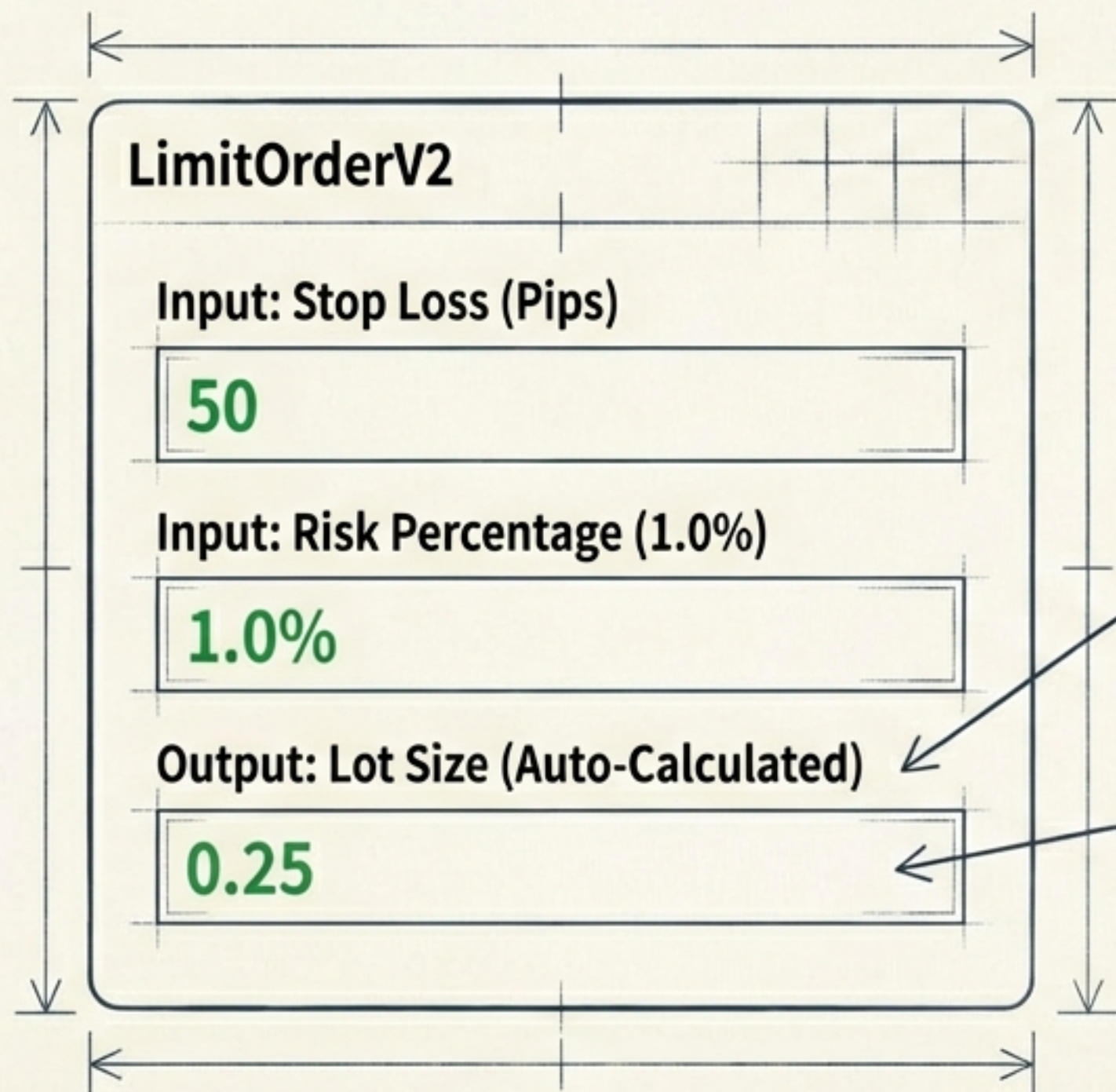


「メンタルを強くしたい」と誰もが願いますが、感情のコントロールは困難です。

- 人間は本能的に以下の行動をとります：
 - * 復讐トレード：連敗後に取り返そうとしてロットを上げる。
 - * 慢心：連勝後に気が大きくなる。

意志の力に頼るのではなく、「感情が入り込む余地のない仕組み」が必要です。

資金曲線を守る設計装置：LimitOrderV2



このツールは単なる注文システムではありません。「**資金管理の自動化装置**」です。

- **損切り幅**から適切なロット数を自動計算
- 常に「**資金**×**設定%**」のリスクで**固定**
- **リスクリワード倍率**で利確を自動設定

連敗しても、連勝しても、常に**機械的に**
同じリスクで戦うことができます。

「恐怖」の正体を再定義する

トレードが怖いのは、
「いくら損するか分からない」からです。

しかし、定率投資法を使えば、
恐怖は激減します。



これはメンタル論ではなく、明確な「設計論」による安心感です。

もう「聖杯」を探すのはやめよう



負けるたびに新しい手法やインジケーターを探す「**手法迷子**」になっていませんか？

ロット管理が崩れている限り、どんな手法を使っても結果は安定しません。

勝つための3ステップ：

1. **ダウ理論**で方向を固定する
2. **定率投資法**で損失を固定する
3. **ツール**でロット計算を感情から切り離す

感情を捨て、デザイン（設計）で勝つ

ブレイクアウト手法自体は難しくありません。
難しいのは、人間の感情を制御することです。

だからこそ、システムに任せてください。

「勝率」ではなく「期待値」を。
「手法」ではなく「資金管理」を。



今日から資金曲線を正しく設計し、着実に資産を築いていきましょう。